

拝啓 新春の候 エル・エス会の皆様におかれましては、心穏やかに、

また新たな年の幸せの流れに心を寄せられ、新年を迎えられたことと存じ上げます。皆様にとりまして今年一年が更なるご繁栄とご発展、更にご多幸の年となりますことを念じまして、毎年恒例となりました、零時丁度に会員の皆様に向けまして一斉送念をさせて頂いております。後は皆様が縁ある方々と共にご繁栄ご発展されていかれますように、LSセミナー又は、ブログなどSNSなどを通して、**心我の活用法とNの法則**の充実を図ってまいり所存であります。年頭に当たりまして、自分の四十一年間の軌跡を振り返ってみますと…、昔は自分の幸せ(目標)に向かってそれなりに一生懸命生きてきた若い頃のことを覚えています。二十五歳の時にこの力と師匠に出合って、自分に向かうのではなく、縁ある人へ向かう事で、初めて願い成就の道(流れ)に入ることを知りました。心の流れは水の如く、高いところから低いところへと流れていくものという事も、奇跡体験を積み重ねていくうちに身について感じてきたのです。水は横には流れることなく、そこに流れが留まることで命の水が、力を失い死に水となってしまうのです。心もそれと同様に自分の内に留まることで力を失い間違った判断や!?また心身も体調を崩す原因となり、はたまた将又運氣も低迷していくものであります。心を、自分の努力(心我力)を縁ある人へ向けていくことで、自分を中心とした幸せのリング(和)が広がっていくことに気づいてきました。このような教え(力)はどこにも無く、心我力を交流させることが出来るライフステップだからこそ言えることであります。自己犠牲の施しは様々なグループや組織で伝えているのですが、その教えと言いますと…、美德と言ったまやかしの暗示的教えの中で、人の心をマインドコントロールしているものが多いのが現実であります。

自分が良くなるから人の事に夢中になれるといった素朴な人の世の仕組みを、高次元の力で心我の力は、輪廻する宇宙の仕組（生命の仕組）を現実のものとして奇跡を起こしているのです。素晴らしい教えはどこにでもあるものでありますが、その立派な教えに力が伴わずに、施し（修行）と言う名の自己犠牲の下では、すべての人の幸せな生活は成り立っていないのが世の常であります。それは自分の生活が中心となって人との幸せな生活が繋がって行くことで、心の歓びが伴う豊かな生活が成り立っていくからであります。皆様はエル・エス会の交流を得て、幸せに成る仕組み（幸せの軌道と、それを達成させるための超人間力である心我力）に入っていますので、自分のことは送念されたら!? 「後は何とかなるさ」と、心を自分の未来への執着から逸らして頂き、並行して縁ある人の悩みに向けて心我力の活用を心掛けて頂きたいと願っているところであります。一月十一日（日）のライフステップセミナーには、一年の幸せのパワーを一斉送念させて頂きます。又、ご来場の際には一年のご多幸を念じまして皆様の心我CD、心我dへ送念をさせて頂きますので、ご持参頂ければと思っています。

今年も倅多き日々でありますように、心明るく、楽しく、大きな心で頑張つていきましょう。

今年のインスピレーション！

「今の心に、 あなたの未来に、 光を・・・。」

敬具

令和八年一月吉日

ライフステップ会長 山下昌弘